

(公社) 北海道トラック協会
セーフティ通信
 ~ストップ・ザ・交通事故~

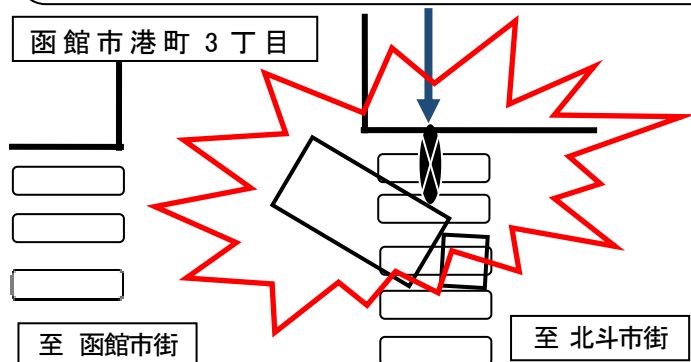
第1515号
 R01. 11. 27
 (公社) 北海道トラック協会
 TEL (011) 511-9784
 FAX (011) 521-5810
 HP アドレス <http://www.hta.or.jp/>

道内事業用トラックによる死亡事故

【事業用貨物自動車による交通事故で今年 11 人目の犠牲者】

※ 事業用貨物自動車(会員)による左折時の自転車巻き込み事故

11月14日午前11時32分ころ、函館市港町3丁目の信号交差点において、大型トラックが交差点を渡っていた自転車の男性(84歳・男性)を巻き込み死亡させる事故がありました。トラックの助手席には、左方の確認が出来ないほどの衣類やペットケージ、大型テレビ等の私物が置かれていました。



事故防止ポイント

- 交差点は、様々な危険がたくさんあることを認識する。
- 慣れた場所、速度が低速でも油断することなく運転に集中して複数回の確認をする。
- 運転中の脇見、ながら運転は絶対ダメ。

運転席の助手席方向(左側方)の目視確認を妨げる物の積載をしない。また、ダッシュボード上に伝票類やペットボトル等の落下する物を置かないなど、車内を常に整理整頓してください。

冬期における事故防止について(北海道運輸局)

本格的な積雪寒冷期を迎え路面の凍結や吹雪による視界不良など厳しい走行条件となり事故の多発する危険性が高まっています。本年の事故発生状況に留意していただき、冬期における輸送の安全確保に万全を期してください。

* 北海道運輸局長通達、「冬期における事故防止について」から抜粋。(詳細は、北ト協ホームページ「お知らせ」参照)

○ 運行管理

- (1) 異常気象時等における対応を適切に行うため、気象、降雪情報・道路情報等の収集及び乗務員に対する連絡体制を整備する。
- (2) 交差点における右左折時の安全確認、踏切での一時停止と安全確認、冬道等の道路状況に適應した安全速度の遵守、適正な車間距離を保持する。
- (3) 運転者に対する点呼は対面によりアルコール検知器を用い確実に実施する。(対面点呼ができない場合は必ず携行)
- (4) 過労運転の防止を図るため、運行計画、経路の設定等にあたっては、冬期の交通環境・異常気象情報等を十分考慮するとともに、運転者の勤務状況及び疲労の程度を適切に把握する。
- (5) 乗務員の健康管理については健康診断結果及び「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」を活用する。
- (6) 乗務員にシートベルトを必ず着用するよう指導を徹底する。

○ 車両管理

- (1) 車輪脱落事故の防止のため、タイヤ交換を行う際には、ディスク・ホイールの亀裂、ホイール・ボルトの損傷等を確実に確認した上でホイール・ナットを規定のトルクで締め付けるとともに、交換後50~100km走行後を目安に増し締め等して確認する。
- (2) 車両火災の防止のため、電気装置、燃料装置、制動装置等について、車両の走行距離、使用年数及び走行する道路環境等を十分考慮した点検を行う。